

<b>豊田市</b>	所属議員	吉野、作元、中村、古木、塩谷、日當、鈴木、中尾、倉山、山本
------------	------	-------------------------------

産業目線

【活動選定項目】	①カーボンニュートラル(CN)への対応	
<b>具体的取り組み項目</b>	①国からの「地域脱炭素ロードマップ」に対して、 <b>市独自で水素社会への取組を行う</b> など、先進的に活動を展開する。 ②豊田市環境基本計画や豊田市地球温暖化防止行動計画に <b>具体的なシナリオや、期間途中での目標値を設定</b> し計画を進める。 ③他市との連携を図り、 <b>インフラ整備や環境配慮行動の促進</b> をおこなう。	
前回まで 活動状況	①国への要望活動 ②12月議会にて一般質問	
今回 具体的活動	<p><b>I、3月議会にて代表質問</b></p> <p><b>1、カーボンニュートラルへの取組</b></p> <p>①豊田市環境基本計画の見直しと今後の戦略                      回答：産学官民一体となって取組を加速させたい思いで見直しを行った。民生、産業、運輸などの各部門において、徹底した省エネと再エネの最大限導入を推進することで、カーボンニュートラル実現を目指していきたいと考えている。</p> <p>②カーボンニュートラルの実現に向けた取組                      回答：国の支援制度の活用や官民連携による先進技術の普及を進めながら、他都市へも展開できる脱炭素モデルを構築することで、我が国のカーボンニュートラルの取組を先導していきます。</p> <p><b>II、政策要望した項目に対する令和4年度予算状況</b></p> <p><b>①、基幹産業の変革に向けた支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新たに製造業の中小企業に向けた新エネルギー設備導入等の新たな支援を実施していく。</li> <li>・中小企業等のCNの促進（5億600万円）相談窓口業務委託など</li> </ul> <p><b>②、産学官連携によるCO2排出量実質ゼロの研究</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○産官学の連携による実証実験を実施、革新技術開発のためのフィールド提供や、国が公募する脱炭素先行地域への応募に向け、取組を推進する。・次世代エネルギーシステム推進費（3500万円）</li> </ul> <p><b>③、次世代自動車の普及促進に向けたインフラ整備</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○充電設備は、更新時期を迎えているため、利便性向上等に向けた適切な配置見直し、更新していく。</li> <li>・次世代自動車普及促進費補助金（2900万円） ・次世代自動車普及促進費（100万円）</li> </ul> <p><b>④、エネルギーを生みだす施設への転換</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○プラントの改修工事を実施する際、エネルギー等の活用の可能性について、費用対効果等を踏まえて検討していく。</li> <li>・藤岡プラント施設整備費（5000万円） ・渡刈クリーンセンター管理運営費（21億3000万円）</li> </ul>	<div style="text-align: center;">  <p>中村代表</p> </div> <div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>政策要望に対する回答（R4年2/2）</p> </div> <div style="text-align: center;">   </div>
今後の活動	・他都市のカーボンニュートラルの情報を入手し、豊田市へ反映。 ・令和5年に向けた政策要望の案検討。	

<トピックス>

- ①高速道路IC周辺の産業用地の創出と基盤整備（豊田東IC）
- ②次世代航空モビリティの産業化の促進（空飛ぶ自動車）